

## 第6回早石修記念賞

公益財団法人 小野医学研究財団（理事長：川瀬 和一十）は、2022 年 11 月 30 日（水）に開催されました理事会において、（独）医薬品医療機器総合機構（PMDA）理事、東京大学医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部 客員研究員、筑波大学医学医療系 教授（連携大学院）新井 洋由博士に「2022 年度 第6回早石修記念賞」を贈呈することを決定しました。

受賞者には、正賞（楯）、副賞 500 万円が贈られます。

贈呈式および記念講演会は、2023 年 6 月 10 日（土）午後 5 時 00 分より、千里ライフサイエンスセンター（大阪）にて執り行われる予定です。

### 《受賞者》

#### 新井 洋由（あらい ひろゆき）博士

（独）医薬品医療機器総合機構（PMDA）理事  
東京大学医学系研究科 疾患生命工学センター  
健康環境医工学部 客員研究員  
筑波大学医学医療系 教授（連携大学院）



### 《受賞対象となった研究業績》

「生体膜脂質の新たな代謝経路・機能の解明と関連タンパク質の同定」

新井博士は、生体の主要な脂溶性抗酸化物質であるビタミン E の特異的輸送タンパク質（ $\alpha$ TTP）の精製・クローニングとその遺伝子変異がビタミン E 欠乏症の原因であることを示した研究をスタートとして、膜脂質酸化の制御機構について独創的な成果を挙げてきた。更に膜リン脂質脂肪酸のリモデリングのメカニズム解明、膜リン脂質の機能解析など生体膜脂質に関して、その機能調節の鍵となる新規タンパク質の新規機能・パラダイムを世界に先駆けて次々と明らかにしており、膜リン脂質の機能異常が病態形成に関わることを明らかにした。以上の研究は、臨床や創薬に多大な影響を与え、新たな研究領域の開拓に至った。